

週のはじめはキトの観光地でもある「Panecillo」に行きました。夜のライトアップはとても綺麗でした。像の周りには食べ物や南米っぽいアクセサリーの出店がたくさんありました。旧市街の町並みはとてもきれいでヨーロッパ調になっていて私の住んでいるところとは景色が違い興味深かったです。教会ではカトリック特有の儀式をしました。牧師の方がスペイン語で長いセリフを言っていました。何も理解できなかったの隣りの人の真似をしました。驚いたのが最後に近くにいる人とハグをしていたことです。私には少し抵抗があったので、握手をしました。日本ではなかなかできない経験なので、楽しかったです。

家族と日本について話す機会がありました。日本はどんな宗教なのか、王様のような人はいらのか、天皇とはなにかなど、ここで私は戸惑いました。日本で宗教について考えたことがあまりなかったので正確に答えることができませんでした。こういった基本情報は行く前に身につけておくべきでした。

エクアドルには「Pollo」という文字が書かれている看板がたくさんあります。Polloとは鶏肉のことで、どこにいても必ずあります。日本に居たときはそんなに頻繁に食べなかったのでこの食事の鶏肉率に驚きました。週に多いときは4回くらい出ます。ご飯は日本のような粘り気のある米ではなく、タイ米なのでパサパサしていてあまり好きではないです。なのでよくパンを食べます。エクアドルはパンがすごく安いです。

9月8日は初めて日本食レストランに行きました。寿司もあったのですが、アボカドが巻いてあるものしかなかったので、豚肉丼を食べました。家族は寿司とシチューを頼みました。久しぶりの日本の米にテンション爆上がりで一口一口大切に食べました。すごく美味しかったです。全員にタレが配られましたが、醤油ではなくうなぎのたれでした。なぜでしょうか。

一人で買い物に行くことが許可されたので、一人でスーパーに行ってみました。場所がわからないのでホストマザーに地図を書いてもらい、無事到着することができました。そして一番の難関ポイント「会計」です。何を聞かれているのかわからなかったので、とりあえず笑顔で乗り切りました。店員さんに最後に名前を聞かれたので「Soy Chino」と言ったところすごくびっくりした表情をしていました。なぜならスペイン語でChinoというのは中国人という意味だからです。私もびっくりです。

9月14日ついに赤道記念碑公園に行きました。ずっと行きたかったところなので嬉しかったです。とても広く、お土産屋やレストラン、プラネタリウム、中央の広場では伝統的な踊りを見ました。陽気な音楽と独特なアルパカのような衣装でとてもすてきでした。ところどころに国の名前が書かれた矢印板があり、TOKIO という文字を見つけたので即写真を撮りました。日本人観光客もいました。

9月中旬から計画停電や断水が多くなりました。深刻な干ばつとエネルギー危機によりエクアドルの複数の州で停電や断水を行っており、予定時刻を確認することはできますが、正確ではないので困ります。買い物に行った先で突然電気が消えることもあります。また山火事も日本よりはるかに多いです。

9月23日から学校が始まりました。学校は7時に始まり、45分授業を4つ終わると、30分の休憩があり、また45分授業を4つやって終わりなので、2時頃には家に帰ります。もちろんみんなスペイン語を話すので、うまくコミュニケーションを取れませんが、みんなとても優しく助かっています。クラスメイトも日本の歌手やアニメを知っていて、共通の話題があるので嬉しいです。私の学校にはホテルの仕事や飲食店での仕事についての授業があり、毎週金曜日に料理の授業があり、来週日本食を作ることになりました。とても楽しみです。



